

令和4年度事業実績書

団体名	嘉川自治連合会
-----	---------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

嘉川の魅力を活かした元気で楽しく住みたいまちづくり

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	地域みんなで子育てができるよう、子育て支援団体の活動を支援します。	
	事業名	決算額	232,011円
②	視点	地域防災力の充実・強化と防災意識の高揚を図り、みんなが安心して暮らせる地域を造ります。	
	事業名	決算額	251,841円
③	視点	住民が楽しく交流できるふれあいイベントで地域の活性化を図ります。	
	事業名	決算額	198,410円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①コロナ禍でも工夫しながら運営されている子育て支援組織「みらい」、嘉川子ども館「しゅっぱぽ」の活動を継続することの大切さを再確認することができました。また、ふるさと学習では学校や家庭ではできないことを体験することができました。参加者が多数あり、学びたい・教わりたいという意欲があることに気づかされ、今後も学習内容を更に充実させて、多くのこどもたちが参加できるように企画していきたい。	◎
②自主防災調整会議等行い、防災への取組み体制、防災資機材等の整備を行いました。また、災害情報連絡訓練を実施したことにより単位自治会との連絡体制の実効性を確認することができ、防災意識の高揚を図ることができました。防災合同訓練では、二次避難所である川西中体育館を避難所として開設する訓練を行い、避難所運営及び設営などを確認することができました。	◎
③本郷里山コスモスウオークは3年ぶりの開催で地域の幅広い年齢層で多くの参加があり、大変喜ばれました。また、本郷里山の良さをアピールすることができました。代替行事で実施した写真コンテスト、謎解きアドベンチャー2022inかがわは参加者が年々増加しており、大変好評でした。	◎

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

地域防災力の充実・強化を図るため、災害情報連絡訓練を実施し単位自治会との連絡体制の実効性を確認することができました。また、小中学生の防災学習を実施し子どもたちに防災意識の向上に寄与できたと考えています。ふるさと学習では多数の参加があり、今後も継続して行っていきたいと思えます。他に、今年も改めて子育て支援組織「しゅっぱぽ」の活動を継続することの大切さを確認することができました。本郷里山コスモスウオークは3年ぶりの開催で地域の幅広い年齢層で多くの参加があり、大変喜ばれました。また、本郷里山の良さをアピールすることができ、里山の魅力を地域へ発信するできました。
--

5 事業内容

(1)協議会運営

事業費	4,721,582	事務局
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長1人、事務局員2人 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費 (成果・評価) 年間を通じて滞りなく事務局運営を行いました。 (今後に向けて) スムーズに事務局運営を行うため体制を強化していきます。	

(2) 地域振興

事業名	ふれあい交流	まちづくり部会
事業費	198,410	
事業概要	<p>(実施内容、実施時期、参加人数)</p> <p>1 ふれあい交流イベント(コスモスウォーク、三世代交流ウォーク等) 地域住民が集い交流して地域を活性化するイベント等を実施しました。 なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、三世代交流ウォークは中止しました。</p> <p>(1) 本郷里山コスモスウォーク 開催日:9/25(日) 参加人数:120人 イベント内容:東西本郷散策、ビンゴ大会、キッチンカー出店</p> <p>(2) 第4回嘉川のいいとこみつけちゃろ写真コンテスト! 募集期間:5月~11月、審査日:10/23(日)、結果発表:11/3(木・祝) 嘉川文化祭にて表彰 応募点数:38点(出展者:17人)</p> <p>(3) 謎解きアドベンチャー2022inかがわ 実施期間:11月~12月、報告日:12/11(日)、報告来場者:184人</p> <p>2 祭り・イベントで子どもみこし 新型コロナウイルス感染拡大防止のため各イベントが中止(イベント:体育祭、嘉川八幡宮秋季大祭)となりました。代替事業として、嘉川文化祭でみこしを展示して子どもみこしを失念させないように取り組みました。</p> <p>3 地域・歴史文化のふるさと探訪 「ふるさと嘉川の遺跡・史跡」を利用した「ふるさと探訪ウォーク」を元氣会が実施されました。 実施日:4/3(日)、6/21(火)、10/4(火)、2/22日(水) 参加者:117人</p> <p>4 みんなであいさつ、つながる地域 「川西地区あいさつ・こだまプロジェクト」や地域内団体と連携して活動の推進に取り組む予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、川西中学校でのあいさつ運動立哨活動は中止となりました。</p> <p>(成果、評価) 本郷里山コスモスウォークは3年ぶりの開催で地域の幅広い年齢層で多くの参加があり、大変喜ばれました。また、本郷里山の良さをアピールすることができました。 代替行事で実施した写真コンテスト、謎解きアドベンチャー2022inかがわは参加者が年々増加しており、大変好評でした。 コロナ対策を十分に取り入れながらの実施し、参加者も安心してイベントに参加できました。</p> <p>(今後に向けて) 地域住民が楽しく交流できるふれあいイベントを実施し、地域の活性化を図っていききたい。 写真コンテストでは、早い時期の募集し、1年間の嘉川カレンダーとなるよう検討していききたい。 また、他のイベント内容についても住民が楽しめる企画を検討していききたい。</p>	

事業名	嘉川の情報発信	まちづくり部会 広報委員会
事業費	1,213,876	
事業概要	<p>(実施内容、実施時期、参加人数)</p> <p>1 地域情報をみんなで共有する広報誌の発行 地域を知ってほしいことを掲載し、9月と3月に広報誌を発行しました。 広報委員会:4月～8月編集会議(9月発行)、12月～3月編集会議(3月発行) 発行部数:9月 2,800部 3月 2,800部 全戸配布</p> <p>2 暮らしに役立つホームページ みんなが知りたい情報をタイムリーに提供することができました。また、内容を充実しました。 ホームページ記事:毎月1回更新、速報情報は随時更新</p> <p>3 住みたい嘉川の魅力を地域外へ発信 平成から令和に改元されたことを契機に、昨年度より制作に取り組んできたDVDが完成し、12月に完成発表会を開催し、各自治会へもDVDを進呈して、広く嘉川の情報共有と発信しました。 完成発表会:12/10(土)参加者:40人 内容:制作特別トーク、DVD上映、感謝状贈呈など</p> <p>(成果、評価) 嘉川自治連合会の活動状況など地域住民に知らせることで、嘉川にはいいところが沢山あることを再認識ができました。また、地域の魅力や課題を共通理解し、これからの嘉川について考えるきっかけづくりとなりました。</p> <p>(今後に向けて) 広報誌やHPで地域の様々な行事や活動を発信し、嘉川の魅力や情報を掲載していきたい。 また、「住みたいね嘉川」DVDを活用して関係人口の掘り起こしに取り組んでいきたい。</p>	

(3) 地域福祉

事業名	すこやか子ども未来	ひとづくり部会
事業費	232,011	
事業概要	<p>(実施内容、実施時期、参加人数)</p> <p>1 嘉川子ども館の子育て活動 子育て支援組織「みらい」の運営の支援をしました。また、嘉川子ども館「しゅっぱっぱ」に絵本や遊具を購入しました。 「しゅっぱっぱ」開館日:毎週火・水・金 第3土曜日、行事 7、12、2、3月 利用者:5,000人(延べ)</p> <p>2 いのちの学習「川西ちびっ子大集合」 中学生と乳幼児とその保護者とふれあえる活動を支援しました。 開催日:9/22(木)「楽しく手遊び」、9/29(木)「作って遊ぼう」 参加者:123人</p> <p>3 放課後児童クラブの活動 放課後児童クラブ(2施設)の行事や活動を支援しました。 時期:通年(夏休み・春休み・冬休み含む)、おおぞら学級・仲良し学級:児童79人</p> <p>4 児童生徒の見守り活動 登下校時の児童や生徒の見守り活動を実施しました。 時期:通年(登下校時)、見守り隊(地区):100人</p> <p>5 小学生「ふるさと学習」、「世代間交流」 小学生「ふるさと学習」の支援をしました。「世代間交流」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 開催日(ふるさと学習):7/22(金)、7/27(水)、7/29(金)、8/3(水)、8/4(木)、8/10(水)、 8/19(金) 参加者:82人</p> <p>(成果、評価)</p> <p>コロナ禍でも工夫しながら運営されている嘉川子ども館や放課後児童クラブに対し遊具購入などで 支援し、行事等が充実したものとなり、子育て支援組織及び放課後児童クラブの活動に効果的に支援 かできました。「いのちの学習」では乳幼児とふれあい、保護者からのお話(子育ての楽しさ、大変さ) などを実感できた貴重な体験となりました。見守り活動では、春から秋にかけて安全に見守り活動を行っ とができ、見守り中では児童や生徒との繋がりができました。</p> <p>小学生「ふるさと学習」では、学校や家庭ではできないことを体験することができました。参加希望が多 数あり、学びたい・教わりたいという意欲があることに気づかされました。</p> <p>講座内容:リサイクル工作、ハンガーランタン、陶芸教室、エコバック作り、親子料理教室</p> <p>(今後に向けて)</p> <p>地域の独自の活動として運営をしている子育て支援組織に対して今後も支援を継続していきたい。 見守り活動を通して児童や生徒との繋がりを深めていきたい。 ふるさと学習や世代間交流の講座内容を更に充実させて、多くの子どもたちが参加できるように企画 をしていきたい。</p>	

事業名	みんなで健康長寿	ひとづくり部会
事業費	150,000	
事業概要	<p>(実施内容、実施時期、参加人数)</p> <p>1 いきいきサロンの活動 いきいきサロンの充実のため、活動をされた6地区に支援をしました。 地区:いきいきサロン・たかね、赤坂いきいきサロン、ふれあいサロンよりえ、免地にこにこ会 高見いきいきサロン、いきいきサロン嘉川 (6地区) 参加者:100人</p> <p>2 老人クラブの活動 老人クラブの活動(スポーツの集い)をされた4地区に支援をしました。 老人クラブ:高見長寿会(4/9(土)、12/3(土))、高根福寿会(1月16日(月))、藤生会(4月~1月) 新和会(4月~2月)参加者:200人(延べ)</p> <p>3 高齢者の「交通防犯講習」 交通事故を起こさない安全運転の心がけの講演会を開催しました。開催日:9/10(土) 講演:「笑顔で暮らすための心のコントロール術」講師:小林洋子氏 参加者:28人</p> <p>4 健康相談の実施 健康相談を実施された3地区に支援をしました。 地区:赤坂(1月)免地(3月)、福岡(3月)、参加者:50人</p> <p>(成果、評価) いきいきサロンの活動を通し、地区のつながりと仲間づくりができました。また、各単位老人クラブが企画する健康と友愛活動を目的としたスポーツが促進されました。健康相談では、高齢者の方が健康管理に関心が高まりました。</p> <p>(今後に向けて) いきいきサロンの活動を充実させるため、今後も継続して支援をしていきたい。 老人クラブの活動を支援して、仲間づくりの場となるようにしていきたい。 健康管理の関心を高めるため、健康相談を各地区に実施してもらうように周知をしていきたい。</p>	

事業名	楽しい健康ライフ	ひとづくり部会
事業費	312,262	
事業概要	<p>(実施内容、実施時期、参加人数)</p> <p>1 かがわ元気あっぷチャレンジ 元気あっぷチャレンジを年5回実施し、健康チェックをしながら「体力&免疫力あっぷ」に取り組みました 開催日:7/15(金)、9/9(金)、11/15(火)、2/10(金)、3/8(水) 参加者:143人(延べ)</p> <p>2 スポーツ活動の用品貸し出し 老人クラブや地域スポーツ行事にスポーツ用具を貸し出して各行事の支援をしました。 購入用具:ポケットボール(ニュースポーツ)ほか 開催日:10/27(木) 参加者:70人</p> <p>3 健康づくり団体の活動 健康づくりに取り組む活動団体(3団体)へ支援をしました。 活動団体:嘉川八幡宮ラジオ体操、きらく会ラジオ体操、嘉川元気会 時期:通年 約7,000人(延べ)</p> <p>(成果、評価) 元気あっぷチャレンジの活動でコミタクを利用して相原山などに行く企画を増やしました。 軽スポーツの活動でニュースポーツ用具が活用され、用具の点検もできました。 健康づくり取り組む団体へ支援を行い、参加者の健康づくりの輪が広まり充実してきました。</p> <p>(今後に向けて) 元気あっぷチャレンジについて、自然と触れ合える会場へコミタクを利用して移動するなど、みんなが参加したくなる特色ある企画を今後も実施していきたい。 ニュースポーツ用品の貸し出しを行い、健康づくりができるよう今後も提供できるようにしたい。</p>	

事業名	がんばる人づくり	ひとづくり部会
事業費	116,511	
事業概要	<p>(実施内容、実施時期、参加人数)</p> <p>1 がんばるボランティア活動の支援 中高生・若者ボランティアサークル“きずな”の活動充実のための支援をしました。 きずな活動日:4月～3月 人数:300人 活動内容:文化祭、ごみ拾い、花壇の植え付けなど 「みおつくしの会」の高齢者慰問・見守り活動のための手作り品の製作に支援をしました。 みおつくし活動日:通年 人数:150人(延べ) 手作り品配布日:12/13(火)</p> <p>2 がんばる人の応援(人材バンク) 地域づくりを担う人材の発掘や後継者育成の一環として、令和5年嘉川地域在住の新成人を対象に 集合写真撮影会を嘉川地域交流センターで実施しました。 開催日:1/8(日) 参加者(新成人):13人</p> <p>3 がんばる組織の応援(諸団体) 未実施</p> <p>(成果、評価) 新型コロナウイルス対策をしながら“きずな”の活動を、3年ぶりに実施しました。 地域活動に参加することで、充実感の味わい、自分を磨き活動を進めることができました。 また、がんばるひとづくりでは若者たちを地域づくりに結びつける新たな事業を取り込むヒントが得られました。</p> <p>(今後に向けて) 地域のために活躍するボランティア組織に対して引き続き支援をしていきます。 地域づくりを担う人材を発掘するための新たな事業に取り組みを検討していきます。 また、各自治会長の悩みごと、困りごとがあれば相談に来てもらい、自治連と各自治会との連帯感を 深めていきたい。</p>	

(4) 安心・安全

事業名	みんなで安心防災	自主防災本部
事業費	251,841	
事業概要	<p>(実施内容、実施時期、参加人数)</p> <p>1 自主防災組織の設置促進、充実強化</p> <p>(1) 自主防災本部連絡調整会議 開催日:9/3(土) 参加者:33自治会、自主防災本部 43人 各自治会長が参加し、地域防災体制の説明、活動の問題点、自主防災組織の推進、避難行動要支援者への対応、今年度の活動予定などの調整会議を開催しました。</p> <p>(2) 防災合同訓練 開催日:8/6(土) 参加者:35人 二次避難所である川西中学校体育館を避難所として開設する訓練を災害ボランティアかかわと合同で行いました。訓練内容:資材運搬、居住スペース設営、受付体験、停電・断水対応、非常食体験</p> <p>(3) 防災本部の資材等購入 9月に発生した台風11号、14号の接近に伴って交流センターを避難所として開設しへ25人の方が避難され、自主防災本部も避難所の運営を行い、不足する防災備品を購入し整備しました。</p> <p>2 防災研修・訓練で地域防災力の強化</p> <p>(1) 災害情報連絡訓練 開催日:2/11(土・祝) 参加者:全地区 39自治会 災害発生時に地域内の被災状況や安否確認等の災害に関する情報を速やかに収集するために、自主防災本部と単位自治会が「災害情報連絡訓練」を実施し連絡体制の実効性を確認しました。</p> <p>(2) 避難行動要支援者名簿(同意者名簿) 対象者:同意者名簿59人、27自治会 避難行動要支援者の支援取り組みについて関係団体と協議し避難マイプランの作成に取り組みました。対象地区説明会:10/22(土) 対象地区:27地区 避難マイプラン戸別訪問及び作成</p> <p>3 防災士・自主防災アドバイザーの養成 自主防災アドバイザー養成講座(10月開催)の募集をしたところ今回は、応募がありませんでした。</p> <p>4 小中学生を対象に「命を守る防災学習」 嘉川小学校:10/6(木)、興進小学校:10/5(水) 参加児童:4年生43人(2校) 自然災害の怖さをクイズ形式で出題しながら、防災に対する取り組みの重要性を学習をしました。 川西中学校:12/12(月) 参加生徒:1年生58人、2年生74人 佐山地区自治連と合同で実施 災害発生時に生徒自らどう行動するかを6人程度のグループに分かれ地域の人と共に考えて発表し、意見交換しながら防災意識の向上を図りました。</p> <p>(成果、評価) 災害情報連絡訓練を実施したことにより単位自治会との連絡体制の実効性を確認することができました。また、防災意識の高揚を図ることができました。防災合同訓練では、二次避難所である川西中体育館を避難所として開設する訓練を行い、避難所運営及び設営などを確認することができました。</p> <p>(今後に向けて) 避難体制に向けて、小・中学校の避難所運営及び設営などの訓練を引き続き災害ボランティアかかわと連携し実施していきたい。避難行動要支援者の平常時の取り組み訓練を実施していきたい。 また、自主防災組織設置を各自治会に今後も推進していきたい。</p>	

(5)環境づくり

事業名	美しい環境づくり	環境づくり部会
事業費	774,043	
事業概要	<p>(実施内容、実施時期、参加人数)</p> <p>1 まちじゅう花いっぱい活動 各地区や団体にまちじゅう花いっぱい運動の推進の働きかけを行い、夏・冬花壇用の花の苗、肥料等を配布し、各自治会や子ども会、小・中学校3校、おおぞら学級、しゅっぱぽぼなどで育成されました。 苗の配布:5/27(金)1,260本、11/18(金)1,100本 参加者:26自治会、6団体 150名</p> <p>2 本郷地区の里山づくり 禅定寺山(392, 2m)の登山コースの点検や頂上展望所の草刈りを実施しました。 本郷地区の遊休農地を活用し、景観植物(コスモス、菜の花)の植栽を行い、植樹地(さくらの森)の下刈りを行いました。実施時期:3月、5月～9月、11月、参加者:30人(延べ) 本郷里山研究会では里山づくりにかかる活動組織「本郷里山をつくる会」を立ち上げるとともに今後の里山づくりの基本となる「本郷里山づくりプロジェクト」を策定し、自治連だよりや本郷里山コスモスウオークで広く告知しました。 本郷里山MAP作成:300部、自治連だより掲載:9月、本郷里山をつくる会:5人</p> <p>3 みんなで清掃、美しい地域づくり 地域をあげてゴミのない美しい地域づくりのため、「嘉川清掃の日」ゴミ拾い大作戦を実施しました。 開催日:11/27(日) 清掃箇所:大原、岡屋インター側道、今坂駐車場 参加人数:205人 ゴミ収集量:可燃物59袋、不燃物33袋</p> <p>(1)嘉川駅清掃活動 嘉川駅をみんなの駅と捉え、駅舎待合室の掲示板に地域のイベント情報などを掲示し周知することができました。また、駅舎前にプランターを設置し、花を飾り、駅舎周辺の清掃、植木の剪定、除草を実施しました。</p> <p>(成果、評価) 地域をあげて「まちじゅう花いっぱい運動」を推進し、環境美化の一助となりました。 里山づくりでは、今年度は台風の被害もなく、景観植物(コスモス)は順調に育ち、本郷里山コスモスウオークやウオーキンググループが散策をされている方たちに大変喜ばれました。 また、里山を交流の場として活用するグループが定着されてきたように思われます。 里山づくりについて、「本郷里山プロジェクト」がスタートし、「本郷里山をつくる会」の会員募集を開始し、今後の里山づくりが期待されます。 清掃活動では今後の美しい地域づくりに繋がります。また、嘉川駅舎掲示板の活用で地域の情報を周知することができます。</p> <p>(今後に向けて) まちじゅう花いっぱい運動に参加されていない自治会、子ども会について参加をしてもらうように、検討していきたい。また、自治会単位のみではなく、私が植えてみようと言う人(個人)も募集をしていきたい。登山道整備は、今後も安全な登山ができるように、登山ルートの維持管理を行いたい。 里山づくりでは、有識者の意見や先進事例を参考にしながら、検討を進めていきたい。 また、本郷里山自然公園の活動拠点施設に関する整備計画を作成していきたい。</p>	

事業名	優しい交通ネット	安全づくり部会
事業費	112,000	
事業概要	<p>(実施内容、実施時期、参加人数)</p> <p>1 便利なコミュニティ交通 高齢者等の日常生活を支える交通手段の確保に向け、嘉川コミタク推進協議会の事務局業務を受託し、コミタク運行を支援しました。</p> <p>2 交通弱者・高齢ドライバーの支援 未実施</p> <p>3 交通安全施設の整備 カーブミラーの設置補助を2箇所で行いました。 地区：上中野(新設2件)3月設置</p> <p>(成果、評価) コミタク推進協議会の事務局業務を受託することにより、コミタク経営状況(乗車率等)が把握することができ、自治連活動でもコミタクを利用した活動を行うことができました。 カーブミラーの設置により交通安全に寄与することができました。</p> <p>(今後に向けて) 今後も嘉川コミタク推進協議会の事務局業務を受託しコミタク運行を支援していきたい。また、通院や買物等で外出困難な交通弱者の取り組みを検討していきたい。 宅地開発等で、道路事情も変化してきており、今後も見通しが悪い箇所に自治会が設置するカーブミラー等の安全対策施設に対して補助し整備に取り組んでいきたい。</p>	

事業名	公共インフラ整備	安全づくり部会 建設委員会
事業費	4,456,000	
事業概要	<p>(実施内容、実施時期、参加人数)</p> <p>1 市道改良、河川浚渫、下水道等の要望 県河川(干見折川)の河川整備及び改修について防府土木建築事務所へ要望書を提出しました。 現地にて説明し要望書を提出、要望書提出日：5/25(水) 地元から要望を提出されている未整備の道路について、緊急性を考慮しながら、優先順位を協議し要望を市へ提出しました。建設委員会開催及び提出日：2/21(火)</p> <p>2 法定外公共物等の整備 地元が行う日常生活道路(法定外道路)や水路(法定外水路)の補修工事等に対して、工事費を補助しました。 時期：6月(1次募集)、9月(2次募集)募集締切後、建設委員会で要望内容を審査し、地元関係者が工事を実施しました。審査会：7/11日(月) 道路4件、水路2件 4,456千円 原材料支給については、今回は要望はありませんでした。</p> <p>(成果、評価) 地域の要望に沿って事業実施ができて、十分な成果があったものと考えます。</p> <p>(今後に向けて) 広く地域に利用されるように広報、周知の徹底に努めます。</p>	

(6) 地域個性創出

事業名	嘉川らしいまちづくり	まちづくり部会
事業費	300,220	
事業概要	<p>(実施内容、実施時期、参加人数)</p> <p>1 嘉川の酒「嘉穂の郷」米づくり・販売の支援 地元の酒米を生産し、地元の蔵元で醸造した地酒「嘉穂の郷」が今年度も良質な新酒にできあがりしました。また、酒米づくりイベント(田植え、稲刈りの体験)を開催し、イベント終了後は鮎とり大会・宝探し・ドローンで写真撮影など実施して交流を深めました。 田植え体験:6/12(日)参加人数:200人、稲刈り体験:10/9(日)参加人数:80人 コロナの厄除け、健康で幸せな暮らしができるように嘉川八幡宮で祈願した祈願酒の販売の支援をしました。祈願日:12/18(日)、参加人数:15人、祈願酒:300本</p> <p>2 嘉川をおいしく、地産料理 嘉川特産品を使用した嘉川らしい料理を創作・開発し、特産品の消費・普及を図るため、小・中学生の料理教室、KgawaMarketを開催し米粉や酒粕を使ったお菓子を販売して地域の関心を高めました。</p> <p>(1)小・中学校食育学習(料理教室) 火おこし体験、おもち焼き:2/7(火)、参加児童:嘉川小3年生 48人 ジャーマンポテトづくり:2/8(水)参加児童:嘉川小6年生 38人 きゅうりのいろいろな切り方:6/29(水)、6/30(木)参加児童:川西中3年生 58人 豚の生姜焼き:10/12(水)、10/18(火)参加児童:川西中3年生 58人 餃子の皮ピザ、チョコバナナ:11/21(月)、11/24(木)参加児童:川西中3年生 58人</p> <p>(2)KgawaMarket 開催日:奇数月第3土曜日10:00~12:00 5/21(土)、7/16(土)、9/17(土)、11/19(土)、1/21(土)、3/18(土) 参加者人数:300人(延べ) 販売内容:米粉、酒粕マドレーヌ、遊休品、木製品、たい焼き、豚汁など</p> <p>3 嘉川を元気に、まちおこし 地域活性化を図るまちおこし事業を関係団体と連携し、まちづくり委員会へ支援しました。</p> <p>(成果、評価) 酒米づくりイベントでの田植えや稲刈りを通じて子供からお年寄りまで幅広い年齢層の方々と交流ができました。また販売拡大のため、祈願酒の販売を支援し地元のお酒「嘉穂の郷」の知名度が浸透してきました。また、小、中学生の食育学習、KgawaMarketは定例行事として定着をしてきました。特産品開発(酒粕パウダー)の研究にも今後も期待ができます。</p> <p>(今後に向けて) 地域特産品を活用した特産品開発・普及により地域活性化を図り、魅力ある嘉川をPRしていきたい。「嘉穂の郷」の販売拡大のため、人の出入りが多くある新山口駅周辺で販売ができるよう検討を進めていきたい。</p>	

事業名	歴史文化の伝承	まちづくり部会
事業費	119,300	
事業概要	<p>(実施内容、実施時期、参加人数)</p> <p>1 地域の踊りの伝承、文化祭の総踊り 嘉川地域に伝わる「白河踊り」を保存し伝承普及するため、地域行事の体育祭、文化祭で披露する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止及び縮小開催となり、「白河踊り」、「嘉川さと音頭」を披露することができませんでした。</p> <p>2 歴史文化財の周辺整備 嘉川の文化遺跡周辺を草刈りを行い整備しました。また、老朽化している標柱を取り換えました。 実施時期:通年、標柱の取替:13本</p> <p>(成果、評価) 嘉川の遺跡・史跡周辺整備、標柱の取替を実施したため、探訪を目的としたウォーキンググループに大変喜ばれました。</p> <p>(今後に向けて) 嘉川に伝わる「白河踊り」、「嘉川ふるさと音頭」を保存し伝承普及に引き続き取り組みます。嘉川の文化遺跡周辺の整備を今後も実施し、環境整備を図っていきたい。</p>	